

「(仮称)相模湖系導水路(川井接合井から西谷浄水場)改良事業に伴う  
DBアドバイザー業務委託」  
業務説明資料

本説明資料に記載した内容には、現在検討中のものも含まれるため、本プロポーザルのみの設定条件とし、将来の業務実施の条件となるものではありません。

本資料において、単に「当事業」と記載されたものは「(仮称)相模湖系導水路(川井接合井から西谷浄水場)改良事業」を指し、「本委託」と記載されたものは「(仮称)相模湖系導水路(川井接合井から西谷浄水場)改良事業に伴うDBアドバイザー業務委託」を指します。

## 1 件名

(仮称)相模湖系導水路(川井接合井から西谷浄水場)改良事業に伴うDBアドバイザー業務委託

## 2 本委託の目的

本委託は、当事業におけるDB方式導入に関わる各種支援を目的とします。

## 3 本委託の概要

### (1) 当事業の概要

既設相模湖系導水路は、相模湖系原水を西谷浄水場及び工業用水道鶴ヶ峰沈でん池に導水する施設です。相模湖系水利権は39.4万m<sup>3</sup>/日を有しているのに対して、鶴ヶ峰接合井から西谷浄水場までの導水能力は現状約27万m<sup>3</sup>/日であり、上記の39.4万m<sup>3</sup>/日を満足していません。また、川井接合井から鶴ヶ峰接合井までの区間は、耐震性が不足しています。

当事業は、導水能力の増強と耐震性の確保を目的に、川井接合井から西谷浄水場までの相模湖系導水路約9kmの改良を行うものです。

表1 当事業の概要

|           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 所在地       | 旭区上川井町2555番地から保土ヶ谷区川島町522番地まで |
| 主たる工事     | 表2及び図2、3のとおり                  |
| 事業期間(見込み) | 令和3年4月から令和15年3月まで(設計・工事期間含む)  |

### (2) 当事業の特殊性と事業手法

当事業は、本市においては最大口径となる2,400mmの導水管を新たなルートにシールド工法で布設します。布設にあたっては、次の特殊性があります。

ア 布設延長が約9kmと長く、新幹線や相鉄線、他の地下埋設物に影響を与えないように地下約30mから50mの深さに布設する必要があるため、施工難易度が高い。

イ 水源水質の変化に対応する薬品注入設備や緊急時等に水を抜く排水施設といった水道施設特有の施設を導水管の布設深さに合わせて整備するため、設備や施工に関する技術・ノウハウが必要。

このことから、施工者の独自の技術やノウハウを活用することで、工期短縮やコスト縮減等の優れた事業実施が可能かを検討する公民連携手法の導入可能性調査を実施しました。その結果を踏まえて、当事業では公民連携手法のうち、総合評価落札方式による「DB方式」の導入を予定しています。

### (3) 履行期間

契約締結日から令和3年6月30日まで

### (4) 概算業務価格(上限)

23,000,000円(税込)

(5) 履行場所

水道局指定場所及び受託者社内

(6) 業務内容

本委託の業務内容は以下のとおりです。

ア DB方式導入に関わる前提条件の整理

当事業の特性及び実施範囲、本市の契約規則、調達に関わる諸手続き、その他、当事業及び本委託を確実にかつ効果的に実施、及び履行するにあたって明らかにしていなければならない事項（適切な予定価格・事業スケジュール等）及び必要となる前提条件を抽出し整理する。

イ 実施方針（案）の作成及び公表に関わる支援

当事業の内容や範囲、事業者選定方法、リスク分担、その他契約に関する事項等について示した実施方針（案）を作成する。原則として、公表後には質問の受付・回答を実施するが、質問の受付・回答にあたっては、質問を的確に理解した上で確実にかつ効果的に集計・整理を行い、期日までに回答（案）を作成する。

ウ 入札関係書類の作成及び公表に関わる支援

入札公告に要する以下の資料を作成する。原則として、入札公告後には質問の受付・回答を実施するが、質問の受付・回答にあたっては、質問を的確に理解した上で確実にかつ効果的に集計・整理を行い、期日までに回答（案）を作成する。

表1 入札公告に要する資料（案）

| 作成資料          | 資料の主な内容   |
|---------------|---|
| 入札説明書（案）      | 当事業の内容や範囲、事業者選定方法、リスク分担、その他契約に関する事項、予定価格、事業スケジュール等  |
| 要求水準書（案）      | 本市が事業者に要求する最低限満たさなければならない仕様及び性能規定等                  |
| モニタリング基本計画（案） | 業務要求水準書で提示した仕様及び性能規定の達成状況の計測に関する方法、時期、対象、実施体制、役割分担等 |
| 落札者決定基準（案）    | 落札者決定までの手順、審査の内容、評価基準等                              |
| 様式集（案）        | 事業者が入札に際して提出する資料の様式                                 |
| 工事請負契約書（案）    | 本市と事業者が当事業を円滑に実施するために必要な事項等                         |
| その他公告に要するもの   | 詳細は委託者との協議による。                                      |

エ 事業者選定に関わる支援

入札者の適格性を定量的に評価し、入札者からの提案書類の整理及び事業者選定のための評価等の支援を行う。

オ 契約締結に関わる支援

本市と事業者との契約手続き等の支援を行う。

カ 報告書作成

上記アからオまでの委託業務内容を報告書として取りまとめる。

(7) 業務スケジュール（案）

以下に示した業務スケジュール（案）は、現時点で想定される標準的なスケジュールを示したものであり、受託者の提案により変更する可能性があります。

| R1年度   | R2年度    |          |         |         |   |      |         |            |         |          |       |      | R3年度  |         |   |
|--------|---------|----------|---------|---------|---|------|---------|------------|---------|----------|-------|------|-------|---------|---|
| 3      | 4       | 5        | 6       | 7       | 8 | 9    | 10      | 11         | 12      | 1        | 2     | 3    | 4     | 5       | 6 |
| 委託契約締結 | 前提条件の整理 | 実施方針の作成  | 実施方針の公表 | 質問受付・回答 |   | 入札公告 | 質問受付・回答 | 参加資格確認申請期限 | 提案書提出期限 | 審査・事業者選定 | 落札者決定 | 契約締結 | 報告書作成 | 納品・委託完了 |   |
|        |         | 公告資料等の作成 |         |         |   |      |         |            |         |          |       |      |       |         |   |

図1 業務スケジュール(案)

(8) 成果品

報告書3部(金文字黒表紙の製本及びCD-R)で納品します。

4 関係規程の適用範囲

本委託の契約において、受託者は「委託契約約款」を遵守するものとします。

なお、個人情報が含まれる資料を取り扱う場合については、「横浜市個人情報の保護に関する条例」等の関係法令を遵守するものとします。

表2 主たる工事（参考）

| 種別    | 記号  | 細目              | 仕様・規模等                                   | 備考   |
|-------|-----|-----------------|--|--|
| 導水管布設 | ①   | A工区             | 口径 2400mm<br>シールド外径 3480mm<br>L=約 3.3km  | (a)川井浄水場内立坑～<br>(b)公有地立坑                           |
|       | ②   | B工区             | 口径 2400mm<br>シールド外径 3480mm<br>L=約 2.6km  | (b)公有地立坑～<br>(c)水道局用地立坑                            |
|       | ③   | C工区             | 口径 2400mm<br>シールド外径 3480mm<br>L=約 2.8km  | (c)水道局用地立坑～<br>(d)西谷浄水場内立坑                         |
| 連絡管布設 | ④   | 新設連絡管工区         | 口径 1500mm<br>シールド外径 2350mm<br>L=約 1.5 km | (c)水道局用地立坑～<br>(e)鶴ヶ峰配水池内立坑～<br>(f)工業用水道鶴ヶ峰沈でん池内立坑 |
| 立坑築造  | (a) | 川井浄水場内立坑        | 内径約 10m<br>H=約 21m                       | 新設導水管始点、到達立坑                                       |
|       | (b) | 公有地立坑           | 内径約 10m<br>H=約 31m                       | 両発進立坑  |
|       | (c) | 水道局用地立坑         | 内径約 14m<br>H=約 52m                       | 到達立坑   |
|       | (d) | 西谷浄水場内立坑        | 内径約 10m<br>H=約 56m                       | 新設導水管終点、発進立坑                                       |
|       | (e) | 鶴ヶ峰配水池内立坑       | 内径約 12m<br>H=約 32m                       |  |
|       | (f) | 工業用水道鶴ヶ峰沈でん池内立坑 | 内径約 7 m<br>H=約 14m                       | 到達立坑   |
| その他   | (ア) | 既設管連絡           | 開削<br>口径 1500～2400mm                     | 川井浄水場<br>西谷浄水場<br>鶴ヶ峰配水池<br>工業用水道鶴ヶ峰沈でん池           |
|       | (イ) | 接合井築造           | 一式                                       | 川井浄水場<br>鶴ヶ峰配水池                                    |
|       | (ウ) | 建築物撤去           | 一式                                       | 水道局用地(旧旭・瀬谷サービスセンター)<br>西谷浄水場(実験プラント)              |
| 関連施設  | (エ) | 排水施設新設          | 一式                                       | 川井浄水場(排水ドレーン施設)                                    |
|       | (オ) | 薬品注入設備新設        | 一式                                       | 次亜塩素注入設備<br>活性炭注入設備                                |

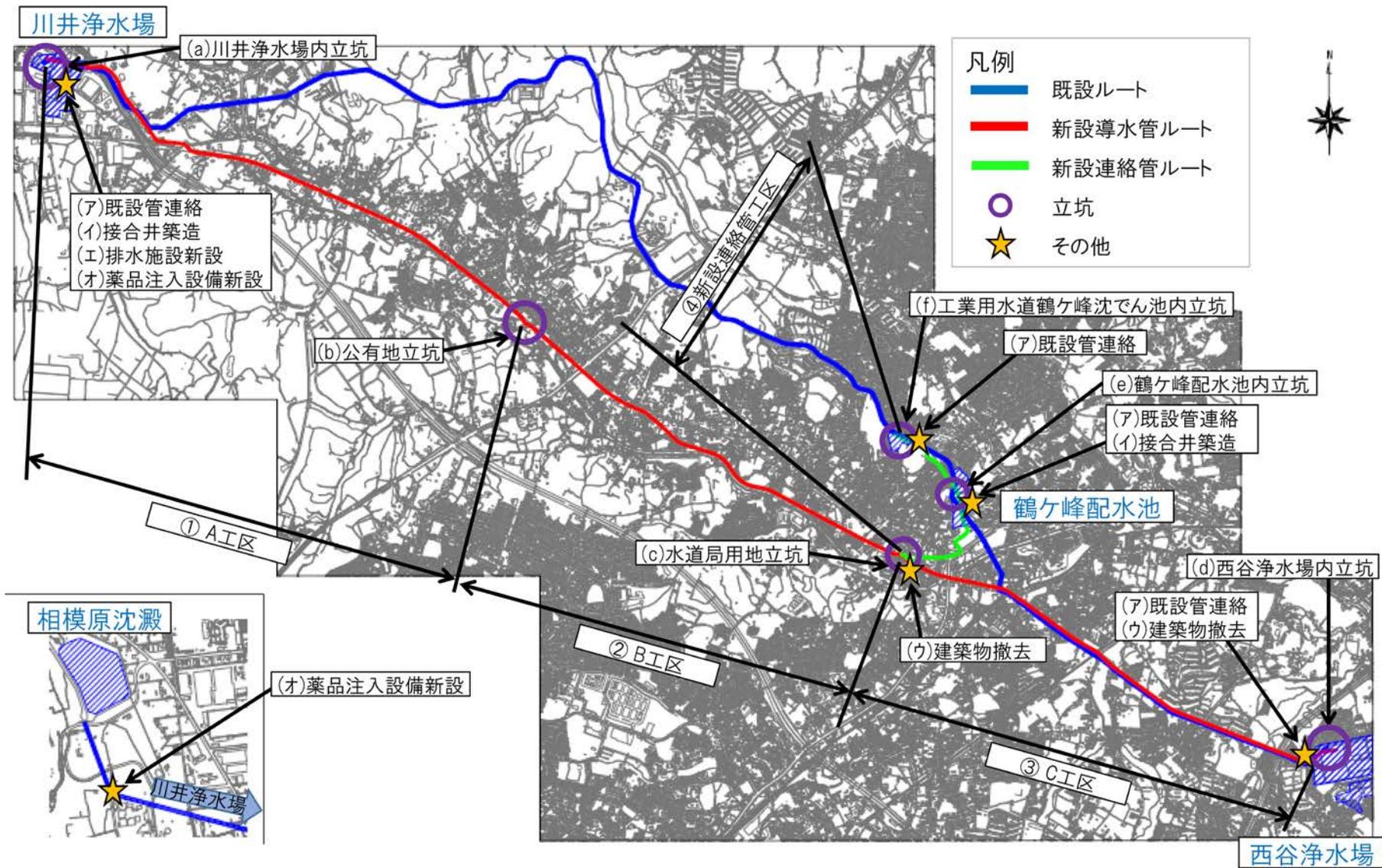


図2 事業全体平面図（参考）

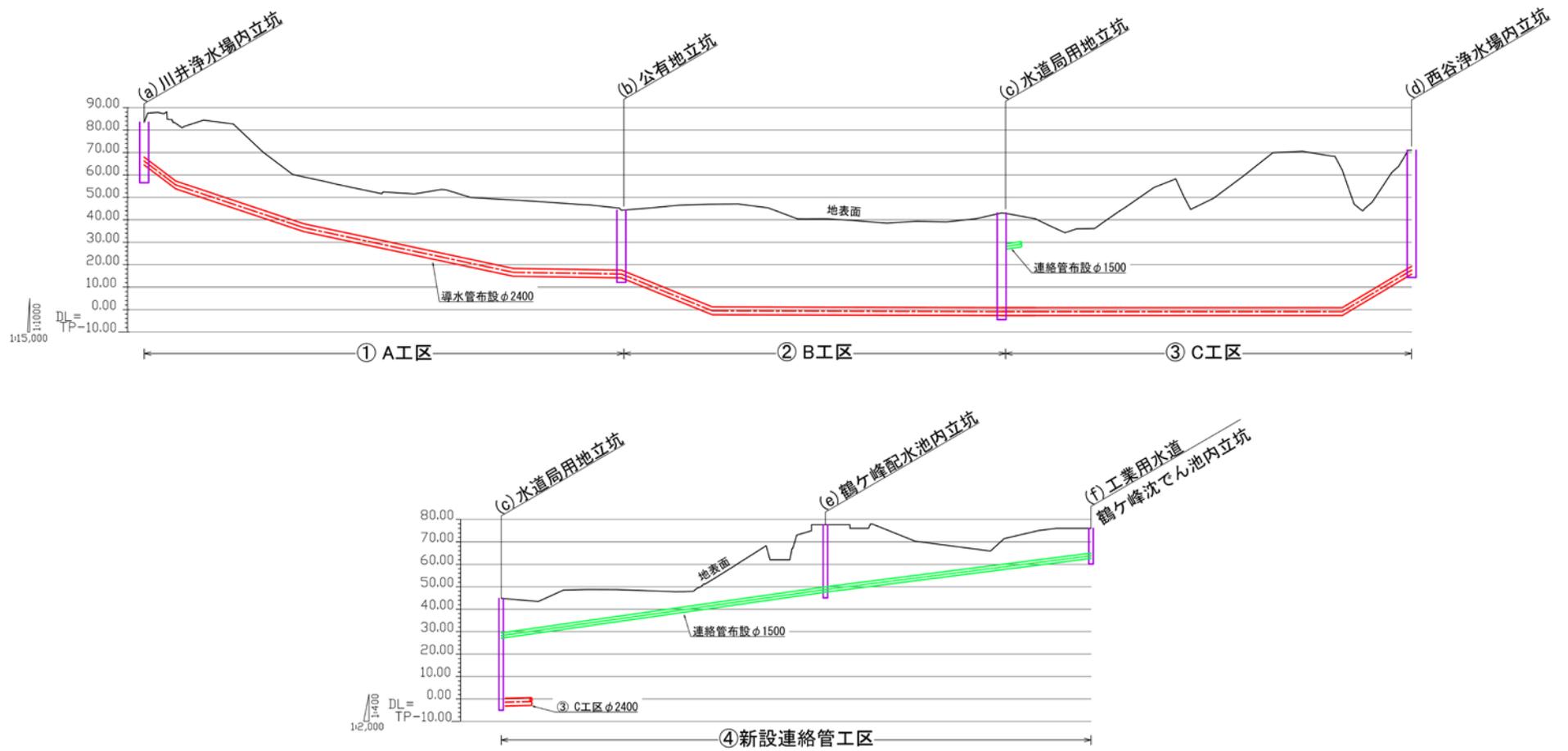


図3 事業全体縦断図 (参考)